

令和6年度（2024年度）

第74次 印旛地区教育研究集会

外国語研究部 提案資料

研究主題

「児童が楽しみながら英語や異文化に触れることのできる指導の
在り方を探求する」

栄町立安食小学校

教諭 若狭晶子

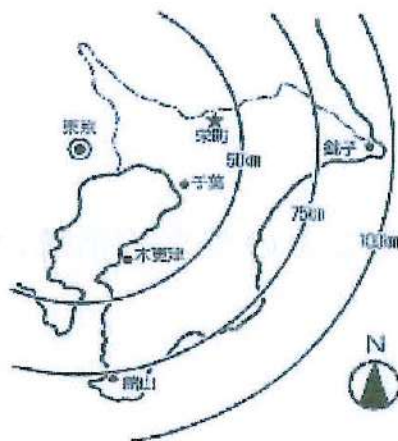
専科教員 大野真裕

栄町の概要

千葉県の北部に位置する栄町は、北に利根川、南に印旛沼を望む、水と肥沃な土壤に恵まれた田園都市です。さらに、龍角寺古墳群・岩屋古墳や龍角寺、晴生郡衙跡という日本の古代国家形成期の画期となる遺跡・史跡を数多く遺す歴史のまちでもあります。周辺には体験博物館千葉県立房総のむらがあり、総合交流拠点ドラムの里も整備され、豊かな自然と歴史に恵まれた田園観光都市として発展しています。

また、都心から45 km、千葉市から35 km、成田国際空港から10 km圏という地の利や、東関東自動車道成田ICから20分、最寄りの安食駅から上野まではJR成田線で63分(56.7 km)という交通の便にも恵まれています。

町域は東西に約12 km、南北に5 kmで、総面積32.51 km²を測る東西に細長い町です。



面積: 32.51 km²
町役場の所在: 栄町安食台一丁目2番
位置: 東経 140° 14' 50"
北緯 35° 50' 15"
広さ: 東西約 12 km
南北約 5 km
周囲: 約 37.5 km

1 研究主題

「児童が楽しみながら英語や異文化に触れることのできる指導の在り方を探求する」

2 主題設定の理由

現在の教育課題から

小学校高学年に外国語活動が2020年に導入されて、教科として外国語の学習を開始する前に、外国語活動として外国語の音声によるコミュニケーションを体験しておくことは、後の外国語学習にとって大きな意義があると言える。

しかし、課題がある。

- ・音声中心で学んだことが、中学校段階で音声から文字への学習に円滑に接続されていない。
- ・外国語活動は「慣れ親しみ」であるがために、2年間外国語活動を経験して何ができるようになったかを児童が自覚しにくい。抽象的な思考が高まる段階である高学年児童には、より体系的な学習が求められる。



ゲームをして楽しいと感じるという単純な喜びではなく、継続的な学習の中で学ぶ外国語学習を通じて子供たちの知的好奇心を引き出し、充実感のある活動や学習はどうあるべきかを指導の研究主題とした。

3 栄町における英語教育の取り組み

◎放課後子ども教室事業「わくわくドラム」(補充学習教室)の実施

- ・平成25年度より町内の小、中学生の希望者を対象
- ・毎月第2, 4土曜日及び長期休業中
- ・国語, 算数, 数学, 英語を中心

◎実用英語検定の希望取得級の対策を行っている。

- ・中学生を対象
- ・年一回, 実用英語検定の受験料の全額補助を行っている。

◎オーストラリア中学生海外派遣事業(地元企業の協力を得て)

- ・夏休みの10日間, 14名程度の栄町在住の中学生を派遣

4 栄町の小学校英語教育の実態

- ・外国語専科教員の配置(令和平成27年から)増置教員として配置(安食小籍)
- ・町内全小学校(四校)に週1回から2回の勤務(週24時間)

	月	火	水	木	金
専科教員 配置校	竜角寺台小 (5時間)	安食台小 (5時間)	安食小 (5時間)	布鎌小 (4時間)	安食小 (5時間)
ALT (A)	竜角寺台小 +専科教員	竜角寺台小 5, 6年生 の授業を教 頭先生と実 施	安食小 +専科教員	安食小 1, 2年生 のモジュー ル授業	安食小 +専科教員
ALT (B)	安食台小	安食台小 +専科教員	安食台小 ⑤, ⑥年生 担任との授 業	布鎌小 +専科教員	布鎌小 ⑤, ⑥年生 担任との授 業

5 栄町の小学校英語教育の実態②

【JET 1 週間の授業】

	月	火	水	木	金
	竜台	安食台	安食	布鎌	安食
1	6 年	5 年			5 年 2 組
2	5 年	3 年 1 組	5 年 1 組	5 年	6 年
3	3 年	3 年 2 組	6 年	6 年	3 年 2 組
4	4 年	4 年	4 年 2 組	3 年	3 年 1 組
5	5 年(6 年) ※隔週		5 年 2 組	4 年	5 年 1 組
6		6 年	4 年 1 組		

6 栄町の小学校英語教育の実態③

【町の学校規模】

	3-1	3-2	4-1	4-2	5-1	5-2	6-1	6-2	
安食小	21	19	23	24	34	33	20	20	194
布鎌小	8		9		9		10		36
安食台小	19	18	31		35		31		134
竜角寺台小	18		29		18		13		78
	103		116		129		94		442

7 栄町の小学校英語教育の実態④

【町の学校規模】

	3-1	3-2	4-1	4-2	5-1	5-2	6-1	6-2	
安食小	21	19	23	24	34	33	20	20	194
布鎌小	8		9		9		10		36
安食台小	19	18	31		35		31		134
竜角寺台小	18		29		18		13		78
	103		116		129		94		442

8 栄町の小学校英語教育の実態⑤

【授業の状況及び課題】

- ① 色つきの箇所は座席表なしで児童の名前を覚えている。
- ② 3年間接して顔と名前が一致する感覚。安食台小の6年生は未だに全員を覚えられない。
- ③ 布鎌小の児童は1時間で全員の児童に声をかけることができる。
- ④ 指示をした活動ができているかを確認できない。→安食小学校・安食台小学校
- ⑤ 配布したプリントが欠席等の事情により渡っていないと、次の週に「プリントがありません。」と言われても渡すことができない。（対策を考えるべき）

9 栄町の小学校英語教育の実態⑥

【授業を進める際に用いている教材等】

①高学年への指導に用いる教材

- ・教科書「ONE WORLD SMILES5,6」
- ・教師用デジタル教科書、生徒用デジタル教科書
- ・デジタル教科書付属のプリント類
- ・旧教科書付属リスニング教材
- ・自作プリント

②中学年への指導に用いる教材

- ・小学校外国語活動教材「Let's Try!1,2」
- ・文科省配付資料

- ・文科省資料に合わせた文科省配付資料（プリントダウンロード）
- ・文科省資料に合わせたデジタル資料（動画）
- ・文科省配付資料に合わせた自作プリント

10 栄町の小学校英語教育の実態⑦

【毎回の授業の流れ】

- ①学習課題（図①）及び活動のタイムテーブル（図②）は A3 用紙に印刷しておき，毎時間掲示する。
- ②スモールトーク後に振り返り表に学習課題を書かせる。（図③）
- ③本時の活動
- ④授業終末（5分）で「気づき」を記入させる。（図③）

図①

Today's Goal

5年 LST 1/2

1. 1年の流れを知ろう
2. 英語でできるようになりたいことを考えよう
3. 様々な英単語を学習しよう

11 栄町の小学校英語教育の実態⑧

図②

Today's Menu

5年 LST 1/2

(10分)

1 あいさつ

2 Let's Sing(P12)

(10分)

3 めあてと見通しの確認

4 Welcome to ONE WORLD Smiles

5年生の授業が始まるよ(P5)

5 (5分)

Classroom English (P4)

6 (15分)

Let's Start Together 1

7 (5分)

ふいかえり

図③

Lesson () ふりかえりシート		Class:	Nome:
●コミュニケーションについてふりかえろう。			
	ふりかえりシート	日付	/ / / / / / / /
1	相手の話を聴きながら、思いや考えを伝えようとしたか。		
2	表情やジェスチャー、話し方を工夫して伝えることができたか。		
3	相手に応じて適切な反応や返答ができたか。		
(強く活動ができたとき)			
4	目的に応じて、文字や絵画をうまく使って伝えようとしたか。		
①とてもがんばった ②がんばった ③もう少しがんばりたい			
●毎週の学習についてふりかえろう。			
日付	内容・学習活動	気づき・学習の目標	
/		気づき	
()		学習の目標	
/		気づき	
()		学習の目標	
/		気づき	
()		学習の目標	
Lessonを通して知ることができたことやわかったこと、できるようになったこと			
相手に伝えるために工夫したことや、相手の伝え方や聞き方がよかったこと			
そのほか、感想、これからの学習でいかにしたいと思ったこと			

12 栄町の小学校英語教育の実態⑨-1

～効率的な授業を行うために～

【授業規律の徹底】

★外国語の時間のきまり★

～英語ができるようになるために！～

- ①みんなに聞こえる声で発表します。
- ②ぐー・ぺた・びんができるようになります。
(机といすの間はぐー・あしをゆかにペタ・せすじをピン)
- ③目を合わせて、あいさつをします。
- ④友だちの発表をしっかり聞きます。(無駄なおしゃべりはしません。)
- ⑤ものをさわりながら授業を受けません。(ドント タッチ)
- ⑥発表は手を挙げて、先生に指名されてから発言します。
- ⑦できるようにいっしょうけんめい、英語で話すよう練習します。(失敗を笑いません。)
- ⑧ふでばこは机の上に置けません。(必要な時に鉛筆などをだします。)
- ⑨2分前には、声を掛け合ってすわります。
- ⑩休み時間には、英語の道具を準備します。
- ⑪トイレは休み時間にすまします。
- ⑫授業中は、勝手に席を離れません。はなれるときは先生にことわります。

13 栄町の小学校英語教育の実態⑨-2

～効率的な授業を行うために～

【授業の受け方をつくった背景】

6年

(反応しない)

Yes? No?とって挙手する児童がまばら、授業に参加していない現象。

Yes か No の質問なので、どちらかに挙手するよう指導

(挙手の仕方)

指導者側に伝わるように挙手していることが分かるように挙手することを指導。

(集中力)

児童がとても眠そうで、集中力がない。高学年は午前授業を要望をしたい。

(意欲的に参加するが教員の発問に即座に答えてしまう児童の存在)

できる児童が答えてしまうので、他の児童が考える時間がないことが課題。

(次の活動に移る際に切り替えができず、話を聞く雰囲気づくりに時間がかかる。)

合図「タンタンタタタンタタタ」 と JET がクラブしたら「タタン」と児童がたたいて、注意をせずに指導者に注目させる方法をとった。指導者を見ること、おしゃべりをやめて、話を聞く雰囲気を作ることを確認した。

(ていたずら)

鉛筆が机にある。ファイル、プリントにお絵かき、様々なものにお絵かきをする特徴。
そこで、授業の最初に、筆記用具を筆箱にしまわせた。

14 授業の実践①-1

【6月指導室訪問】

- ・3年1組においての授業（男子9名 女子11名 計20名）～指導案より～
本学級の児童は、1年生より毎週モジュールで1回程度外国語活動を行ってきている。

<アンケート調査より>

- ・外国語活動を「好き」、「どちらかと言えば好き」→96%
- ・「英語を使って話してみたい」、「どちらかというと話してみたい」→88%

※外国語活動を楽しみながらも英語を使って話したいと思っている児童→9割程度

外国語活動で、「友達のよさを見つけている」、「友達に自分のことを話すのが好き」、「友達のことを聞くのが好き」→9割

※この結果から、外国語活動が互いのことを知るよい機会になっていると考えられる。

外国語活動で「楽しい」と思う活動については、9割の児童が「ゲーム」を挙げている。

既習学習事項においては、11～20の数の習得に課題、1～10の数と色の名前をほとんどの児童が習得

→ただし、1 から 10 の数字についても、指を折りながら数え、確認しながら数字を言うことができる段階の児童もいる
※指導案は別紙参照

15 授業の実際① - 2

【6月指導室訪問授業の成果と課題】

<成果>

先生の好きなものを当てようの場面で、子供たちが先生の好きなものを当てようと、意欲的に活動していた。教室での活動であったが、20名の児童での活動であったため、教室内を半分に分け、YesとNoで移動をさせたことで、臨場感が出た。

<課題>

授業の活動の表現を指導する際に、単元の最終を見通して、表現活動を考えると授業に一貫性が出る。

16 授業の実際② - 1

【1学期の授業を振り返って】

- ・4年生の授業～「聞くこと」を重視して～
Let's Try!2 (Unit2)

Unit 2

Let's Watch and Think 2
えいぞうを見て、世界のさまざまな天気とその様子について知ろう。

Let's Listen
世界の天気について聞いて、天気の色を門にかこう。

SUNNY ☀️ CLOUDY ☁️ RAINY ☔ SNOWY ❄️

Activity
どんな遊びをしたいかたがた何人いるか
なまえをい、表に書こう。

☀️		☔	
男の子	女の子	男の子	女の子

Let's Watch and Think 2

気象予報士：Good morning. It's the time of the world weather.

- ① How about Indonesia? Oh, it rains cats and dogs. Don't forget to carry an umbrella.
- ② How about America? Oh, very very strong wind! A big hurricane is coming. Don't go outside and be careful.
- ③ How about New Zealand? Wow, it's snowy. We can see a blanket of snow on the top of the mountains. Don't forget to put on your

17 授業の実際②-2

【1学期の授業を振り返って】

Let's Try!2 (Unit2)

(4年生) P9 Let's Watch and Think2

4 - () ()

1 ①国は？

②お天気は？

③動物は？

④忘れてはいけないものは？

2 ①国は？

②お天気は？(2つ)

③何をしていますか？

3 ①国は？

②お天気は？

③何が見えますか？

④何を身につけるように言っていますか？

○**的を絞って**聞き取る。→事前にプリントを配布

1回目にビデオを視聴,

2回目にポーズ(考える時間の確保)。

○左記プリントの1の③の問題について

1度で聞き取れず、「**ワンモア**」との要望の声

プリントを手掛かりに、**内容を聞き取ろうとする姿勢**が出た。

○2の③の問題

outside が聞き取れない。

○3の④の問題

「手袋」を「glove」に結び付けられない。

寒くて身に付けるものとのヒントから、

ブランケットという答えが返ってきた。

18 授業の実際②-2<考察>

【1学期の授業を振り返って】

・4年生の授業～「聞くこと」を重視して～

<考察>

・「聞く」活動において日本語のプリントを使用

→**外国語の指導として趣旨に則っているのか？**

・上記1の③の答えは「cats and dogs」であるが、「犬や猫も外に出られないほどの雨なんだ」等、子供たちは自然に解釈していたので感心した。(合っているかどうかは別にして)

ALT が児童に解説を行った。

- ・上記③の答えは Don't go outside. 「外に出ない」であるが、状況から予想、答えに結び付いた。「Take care」が続く。未習のことばなので、今回は意味を教えた。
 - ・上記③の④に対する答えは「gloves」、数名の児童が聞き取った「blanket」と答えた。「グローブ」と発音する日本語と「glove」が結びつかず、聞き取れない現状がある。
- 3, 4 年生の日本語と英語の語彙数について指導者は把握していく必要がある。

19 授業の実際③-1

【1学期の授業を振り返って】

- ・6年生の授業～「聞くこと」～短い話の概要を捉える！

ONE WORLD SMILES (Lesson3)



① Haruto: Hello, I'm Haruto.
 Sue: Hello, Haruto. I'm Sue. I like Japanese anime. I like Kimetsu no Yaiba. My favorite character is Tanjiro. He is brave!
 Haruto: Wow, I like Kimetsu no Yaiba, too. I want to watch anime in English with you. Well, look at this.
 Sue: Oh, a flower?
 Haruto: Yes, it's origami. Origami is paper art. You can make flowers, animals, airplanes, and so on. They are beautiful.
 Sue: That's nice. I want to try origami.

20 授業の実際③-2

【1学期の授業を振り返って】

- ・6年生の授業～「聞くこと」～短い話の概要を捉える！

※日本語訳ブランクを埋めさせるプリントを使用している。

L3 P30 Let's Watch

6年 Class() Name()

①

Haruto: こんにちは。私は()です。

Sue: こんにちは, ()。私は()です。

私は日本の()が好きです。私は()が好きです。

私の好きなキャラクターは()です。彼は()です。

Haruto: わー, 私も()が好きです。

私は()でアニメがみたいです。

えーと、これを見て

Sue: あー、はな？

Haruto: そう。折り紙です。折り紙は紙の（ ）です。

（ ）、（ ）、（ ）などを作ることができます。

それらは（ ）です。

Sue: それはすばらしい。私は折り紙を（ ）みたい。

21 授業の実際③-3

【1学期の授業を振り返って】

- ・ 6年生の授業～「聞くこと」～短い話の概要を捉える！

ONE WORLD SMILES (Lesson3)

- ・ このブランクを埋めさせる際に、1文ずつポーズを入れてた。
- ・ 児童たちが聞き取れないとき、その文を複数回流した。ブランクをできるだけ自力で埋めるよう促している。（座席の近いクラスメートと相談してもよい。）
- ・ 当初は、このようなプリントを用意して、一度全体を流してからもう一度聞かせるよう指導を行っていた。（ポーズをしない。）
- ・ 一度目に、全体を聞かせても、ほぼ内容を理解できない（38名中4名が分かると答えた）ため、「聞く」活動になると初めからあきらめて、参加しなくなる児童がいた。
→初めからポーズを入れて流す→かつこの部分（答えの部分）が流れた後に、専科教員が「はい。」と言って、答えの英語に気付けるよう合図を送った。
※「聞く」活動に取り組ませるため、聞いて理解できるという自信をもたせたい。
子供たちに「英語を聞いてわかる」という感覚をつかませたい。
- ・ この教材の中で、単語が3つつながっている下線部分を聞き取ることに困難さを抱えている。
一語一語もう一度指導者が繰り返してようやく理解できる状況である。答えは、（花）、（動物）（飛行機）である。planeは未習語のようであった。

22 授業の実際③-3<考察>

【1学期の授業を振り返って】

- ・ 6年生の授業～「聞くこと」～短い話の概要を捉える！
- ・ 単語3つ連続で読まれる部分を聞き取ることに困難さがある、連続で2文3文と聞き取るとは困難負担を軽減し、聞いてわかるという感覚に持っていく
→一文ずつあるいは単語レベルで聞かせること
今後、連続で聞いて理解できるようにつけていく課題。
- ・ デジタル教科書に付録している音声は、クリアーで聞きやすい英語、子どもたちにとっては、スピードが速い。英語と日本語の違いに気付くことができない。
指導者も音声を聞いた時には相当難易度の高い英語であると感じた。
この学級は1クラス38名から構成されている。
聞き取ることの指導が難しいのは人数の多さも関係している。

教室を机間指導できない。そのため、「わからない」ことをアピールできない。

- ・学級児童数の少ない学校（一クラス 10 名程度）では、一人一人の進捗を確認して、児童の理解度に合わせた細かなアプローチが可能である。
- ・「Let's Watch」の内容は、連続で英文が流れる。絵や写真動画等で、映像の手がかりが示されている。プリントにより、聞き取る部分をフォーカスできる。
→一気に全体を流すと英文の内容を捉えることができない。

23 授業の実践③-4

【1学期の授業を振り返って】

- ・6年生の授業～「聞くこと」～短い話の概要を捉える！

○以下は、Lesson2 のリスニングテストである。

① 次の3人の話を聞いて、内容を表している絵をア～ウから1つずつ選び、記号を○で囲みましょう。

① おすずめの町

② 町をのりもの

③ 住んでみたい町

④ Mono と ALT の先生の会話を聞いて、内容を表しているものをア～ウから2つ選び、記号を○で囲みましょう。

⑤ Take の話を聞いて、話している内容に合うものを1つずつ選び、記号を○で囲みましょう。

⑥ 下の文の空を埋めて、「自分の理想の町」カードを作成させましょう。

① My town is ☐ beautiful ☒ exciting.

② We have ☒ a department store ☐ a beautiful river.

③ We can ☒ enjoy fishing ☐ enjoy shopping.

My Dream Town

We have a department store.

We can enjoy shopping.

I like my town.

24 授業の実践③-4<考察>

【1学期の授業を振り返って】

- ・6年生の授業～「聞くこと」～短い話の概要を捉える！
- ・リスニングテスト→十分に内容を聞き取ることはできている。
- ・Lesson のまとめテストと Let's Watch との違い。
 - リスニングテストは、Let's Watch に比べて、英文が少ない。
 - 答えが絵や記号で表記されているので、答えを導きやすい。
 - まとめテスト時は既習内容
- ・Let's Watch の活動からは決してリスニング力が十分に身に付いているとは判断しがたい。
 - Let's Watch は未習の内容。連続で英文が流れる。
- ・理解の度合いを同列で考察することが適当であるかは疑問。
 - Let's Watch でどのような資質・能力を身に付けることを目指すのか。

- ・中学校への英語指導に結び付ける。(連続で聞き取り理解することができる。)
→今後も、英文の内容をフォーカスして聞き理解できるよう指導を継続。
- ・リスニングテストの結果は32名の平均は、8点中7点である。
→概ね、理解をしていると判断。

25 授業の実践④-1

【1学期の授業を振り返って】

- ・4年生の授業～「話すこと〈やりとり〉」～
- ・このレッスンの目標は、自分の好きな曜日について、尋ねたり答えたりして伝え合うこと。
- ・クラスの全員とやり取りをすることが条件。設定時間は、やりとりの練習を含めて23分。
- ・目標は、同じ曜日が好きな友達を探すこと及びクラスで一番人気のある曜日は何かを調査。

Let's interview! (Let's Try!2 Unit3)			
class() No.() name		好きな曜日をたずね合い、自分と同じ曜日が好きな友だちをさがそう！	
A: Hello. I like Saturday. I play soccer. Do you like Saturday?		B: Yes. I do. I swim. I play the piano. play basketball	
/ No. I don't. I like Friday. We have no school tomorrow.			
	name	好きな曜日	理 由
1	先生		
2	大野先生		
3			
4			
5			

26 授業の実践④-1<考察>

【1学期の授業を振り返って】

- ・4年生の授業～「話すこと〈やりとり〉」～
- ・目的を達成しようと、意欲的にクラスメートに話しかけ、何度もキーセンテンスを口ずさんだ。
- ・金曜日が一番多かったが、他の曜日に水泳や英語、体操などの習い事を楽しみしている子供たちもいた。
- ・それぞれの子供たちが、友達の知らない側面を知るきっかけとなっていた。
- ・目標を持たせる。→意欲的な活動につなげる要因。
- ・この活動の前には、十分にキーセンテンスを練習して言えるようにしておくことが必要である。
JETとALT→ALTと代表児童(全体に聞かせ、やり方を理解させる。)
→代表児童とクラス→本時活動(ランダムな児童同士の活動)
活動中は教師(JETとALT)にも質問をさせる
JETもALTもたくさんの子供たちと交流することができた。
- ・外国語専科教員は週1回の訪問→子どもを理解する良い機会、指導者にとっても有意義な活動。
- ・指導者自身が楽しいと感じて積極的に参加→子どもたちへの良い影響

27 授業の実際④-2

【1学期の授業を振り返って】

・4年生の授業～「話すこと」〈やりとり〉～

Let's interview! (Let's Try!2 Unit3)

class(4) No.(1) name

好きな曜日をたずね合い、自分と同じ曜日が好きな友だちをさがそう!

A: Hello, I like Saturday. I play soccer. Do you like Saturday?

B: Yes, I do. I swim, (play the piano, play basketball)

✓ No, I don't. I like Friday. We have no school tomorrow.

	name	好きな曜日	理由
1	ジョー先生	土	サッカー
2	大野先生	日	アンチヒーロー(TV)
3	寺田先生	火	バスケットボール
4	れい	金	金曜ロードショー
5	かいづる	土	サッカー
6	きうて	土	ザ・シムス
7	①いとう	月	キーパーズ
8	ひなと	土	かいじゅうごっこ
9	うせい	土	かいじゅうごっこ
10	⑥みづと	日	きめつのやりは
11	じゅんかり	土	休
12	④なつ	土	ゲーム

13	たけし	金	おに
14	こや	水	い
15	くれは	土	やう
16	みづ	水	い
17	あ	水	バレー
18	④ゆき	水	スイミング
19	かな	土	バス
20	い	土	お
21	と	火	スイミング
22	りは	月	きめつ
23	①あ	土	たい
24	あ	月	と
25	て	火	お
26	あ	火	い
27	た	土	たい
28	あ	金	き
29	あ	日	ゲーム
30			

<特別支援学級在籍の児童のシート(交流授業)>

Let's interview! (Let's Try!2 Unit3)

class() No.() name

好きな曜日をたずね合い、自分と同じ曜日が好きな友だちをさがそう!

A: Hello, I like Saturday. I play soccer. Do you like Saturday?

B: Yes, I do. I swim, (play the piano, play basketball)

✓ No, I don't. I like Friday. We have no school tomorrow.

	name	好きな曜日	理由
1	ジョー先生	土	サッカー
2	大野先生	日	TVドラマ
3	寺田先生	火	バスケット
4	あ	火	きめつのやりは
5	あ	金	お
6	りく	水	サッカー
7	くれは	土	休
8			
9			
10			
11			
12			

28 授業の実際⑤-1

【1学期の授業を振り返って】

・6年生の授業～「話すこと」〈発表〉～

ONE WORLD SMILES2 (Lesson3)

Lesson 3

6-1

Welcome to Japan

Star Festival



You can see (Star Festival) in summer.
 You can eat (Star Festival Jelly).
 It's beautiful.
 Please try it!

やさしいタンゴライオン
 だね。so cute!

Lesson 3

6-

Welcome to Japan

New Year's Day



You can eat (Kagami Mochi) in January.
 You can joy (New Year's Day).
 It's delicious.
 Please try it!

きいんかかみもちの
 日本が美しいです
 よく表現されています

29 授業の実際⑤-2

【1学期の授業を振り返って】

・6年生の授業～「話すこと」〈発表〉～

Lesson 3



Himeji
 kun

Castle



You can see (Castle) in summer.
 You can see (Hamamatsu Castle).
 It's cool.
 Please try it!

一橋上は松江城が
 大城に興味があります
 great!

Lesson 3

6-1

Welcome to Japan

Summer festivals



You can enjoy (summer festivals) in summer.
 You can eat (delicious kagami mochi).
 It's fun.
 Please try it!

外国の人や花火を
 見に行くのが好きです

30 授業の実践⑤-3

【1学期の授業を振り返って】

- ・ 6年生の授業～「話すこと」〈発表〉～

ONE WORLD SMILES2 (Lesson3)

- ① Lesson3Welcome to Japan の Final Activity「外国から来た人や海外に住む人に『日本のすてき』を紹介しよう」の作品。
- ② イラストを描いても、タブレットを使って写真をプリントアウトしてもよいこととした。
- ③ 事前にビデオを視聴し、相手に伝わるようにするにはどうしたらよいかを指導した。
- ④ ポスターを使って学級に向けて発表を行った。
- ⑤ なるべくポスターを見ないで発表するよう指導した。(聞き手に向かって発表)
- ⑥ 見ないで言えるよう練習する時間を設け、練習中でも ALT や JET にきいてもらって指導を受けるように伝えた。

31 授業の実践⑤-3<考察>

【1学期の授業を振り返って】

- ・ 6年生の授業～「話すこと」〈発表〉～

ONE WORLD SMILES2 (Lesson3)

- ・ 布鎌小学校の児童の作品である。一クラスの児童数10名
- ・ 一人一人の指導に十分な時間を費やすことができる。
- ・ 単語の指導や文での表現の仕方など、ALT, JET 2人で十分に対応できる。
- ・ ポスターを見ないで言うように指導する。→自分で話すことができる英文を蓄積するため。
- ・ 全員がポスターを見ないで最後まで言い切ることができた。
- ・ 相手意識については、聞こえるようにはっきりと全員が言うことができていた。

安食小や安食台小など一クラス40名程度の児童を指導する際には、ALT, JET 2名の指導では、一人一人に寄り添う時間に大きな差が出る。疑問がある際に、挙手した児童が多いときは、順番を伝えた。4～5人待たせるような事態が発生している。

タブレットを使用させたりしながら自分で調べられるような指導を継続して行っていく必要がある。次章の書くことにつながるが、fとtの混在や大文字と小文字の混在などがあり、書くことへの指導を各 Final Activity の際に、継続的に指導を行っていく必要がある。

32 授業の実際⑥-1

【1学期の授業を振り返って】

- ・ 6年生の授業～「書くこと」～
ONE WORLD SMILES2
(Lesson3)

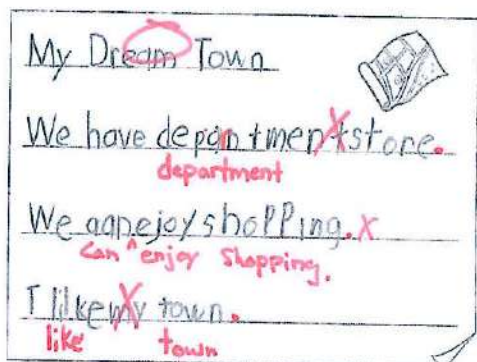
<Lesson 終了後のまとめテスト>

- ・ 英文を書くことを目的としている。
- ・ 自分の作った作品をテストでもう一度書くように求めているが、何も見ないで書くことは困難
- ・ 黒板に JET が書いた英文を写す。
- ・ 正確に文を写すことがゴール。

特別支援学級在籍の児童

(正確に写すことができない。)

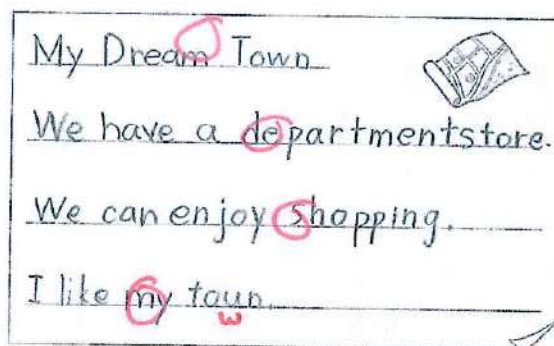
下の文の続きを書いて、「自分の理想の町」カードを完成させましょう。



理解力がある児童

(書くこと以外は満点、音と文字が一致している。)

下の文の続きを書いて、「自分の理想の町」カードを完成させましょう。

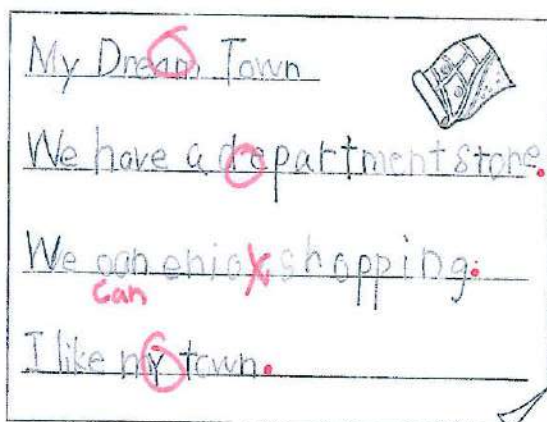


33 授業の実際⑥-2

- ・ 6年生の授業～「書くこと」～
ONE WORLD SMILES2
(Lesson3)

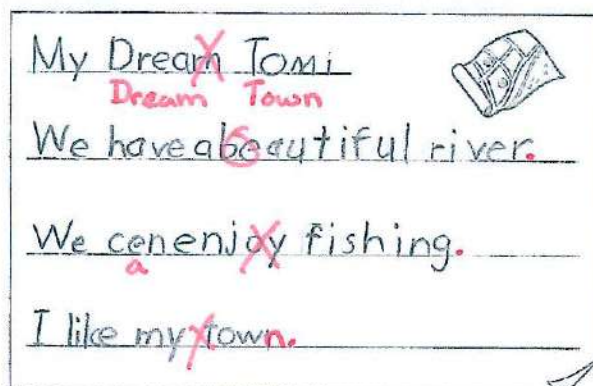
英文を正確に写すことができない
(j や y の位置)

下の文の続きを書いて、「自分の理想の町」カードを完成させましょう。



大文字と小文字が混在する、正確に写せない
(a と e の見間違い)

下の文の続きを書いて、「自分の理想の町」カードを完成させましょう。



34 授業の実際⑥-3

【1学期の授業を振り返って】

- ・ 6年生の授業～「書くこと」

ONE WORLD SMILES2 (Lesson3)

正確に写せない

(大文字と小文字の混在, h と n,t のラインの位置)

g のラインの位置

家族や友達におくるバースデーカードをつくきましょう。3行めには自分の名前を書きましょう。

Dear O Zack,

Happy X Birthday!

Ry X ya Ryuya

家族や友達におくるバースデーカードをつくきましょう。3行めには自分の名前を書きましょう。

Dear X?

Happy Bir day!

Da Da

授業の実際⑥-3<考察>

【1学期の授業を振り返って】

- ・ 6年生の授業～「書くこと」～

ONE WORLD SMILES2 (Lesson3)

①j,y,p など最下線までのアルファベットの位置を大文字と混同する。

②ピリオドが打てない。ピリオドをカンマのように表記する。

●ポチでなく点 (,) のように表記する。

③大文字と小文字が混在する。(大文字と小文字の認識が未熟)

④3年生でローマ字を学習する。自分の名前の表記をローマ字で表記する。

Koutarou, Sousuke, Etika, Siori 等

⑤単語と単語の間を離すことができない。

⑥中学入学時まで身に付けられるよう指導を継続する。中学校でも指導を継続していただく必要がある。

《研究主題に対する成果と課題》

【成果】

- ・ 外国語を学び始める，3，4年生は外国語の授業が楽しいと感じている割合が高い。
→身近なものを英語で学んでいるからわかりやすい。わかるから楽しいのではないか。
- ・ 高学年になると楽しいと感じる児童の割合が減少している。
→単語数，文の数の増加，文字と音の一致等，学習項目が増え，「わからない」と感じる児童の割合が増えている。

【課題】

- ・ 単語や文の学習をスパイラル，計画的・継続的な指導を行う場面を毎回の授業の中に位置づけることが必要と感じている。
- ・ アンケートを継続実施し，指導の効果を確認し「わかる」という感覚をもつ児童の割合を増やしていくことが，楽しく学ぶ児童の増加につながると考える。

(1) 目標 ・色の言い方や、好きな物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

過程 (時配)	学習内容と学習活動	・指導・支援 ◎評価【方法】	資料
Wake up (2)	・挨拶をする。 ・「Hello song」を歌う。	・全体→個別にあいさつをする。 ・元気よく歌えるよう促す。	曜日カードなど
見いだす (5)	○シャッフルクイズを行う。 ・指導者とともに色の確認を行う JET: This is red. This is ? 児童: Blue. JET: That's right. This is blue. ALT: What color is this?(指さして) 児童: yellow. ALT: Oh, That's right. ALT: Let's play the shuffle Game. Look at the board. This is ...? 児童: Pink. ALT: Yes, this is pink. Watch the card carefully. What color is this?	・指導者とともに色を確認する。 ・個別に言わせることにとどまらず、全体で練習する。 児童と色を言いながら、順に色カードを裏返す。 ・児童数名に好きな色を尋ねる。 ・教師の好きなものを紹介するだけでなく、Do you like ~?で児童に尋ねる ・活動中、困っている児童には助言をする。	色カード 色カード
自分で取り 組む (5)	【Let's Listen 1】 テキストの登場人物が何色が好きかを予想させ、それを確かめるために音声を聞かせる。	◎好みを表す表現を聞いている ・音声を聞かせる前に登場人物の好みを予想させ、自身の予想があっているかを確かめるために音声を聞くという目的意識を持たせる。	デジタル教材 児童用テキスト
活動 (3)	【Let's Sing】The Rainbow Song P15 音声を聞いて歌う。	・まず、音声だけを聞かせて、児童に聞き取れた色を尋ねる。	デジタル教材 児童用テキスト
(5)	○先生の好きなものとそうでないものを知ろう。		菓子箱などの具体物

	・指導者の好きなもの、そうでないものについての話を聞く。	・児童の好きそうなお菓子やキャラクターのイラストなどを示しながら、自分の好きなもの、嫌いなものを I [like / don' t like ~] を使って紹介する。その際、Do you like ~ ? と尋ねるなどして、次時につなげる。	
(8)	【 Let' s Listen 2】 ・音声を聞き、登場人物の好きなスポーツとそうでないスポーツの番号を答える。	◎好みを表す表現を聞いている。【行動観察】 ・活動中、困っている児童には助言をする。	デジタル教材 児童用テキスト 教師用カード (スポーツ)
(2)	【 Let' s Chant 1】 like blue. ・音声に合わせてチャンツを言う (スポーツ編)。	◎英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付いている。 ・スポーツの言い方を再度聞かせ、音声の違いに気付かせるようにする。	
広げ深める (8)	○カードデスティニーゲーム ・カードデスティニーゲームをすることを告げる。 ALT: Let' s play the Card destiny Game. Are you ready? Who has the red card? Please say, I like red. or I don' t like red. And put the red card down on the desk.	◎好みを表す表現を聞いたり言ったりしている。【行動観察・振り返りカード点検】 ・活動中、困っている児童には助言をする。	児童用カード (色、スポーツ)
まとめあげる (5)	○振り返り ・カードに記入する。 ・今日の活動を振り返る。 振り返りシートに記入し、今日の活動においての自分の頑張りを振り返る。	・児童の英語を使おうとする態度についてよかったところを称賛する。	

外国語（活動）アンケート

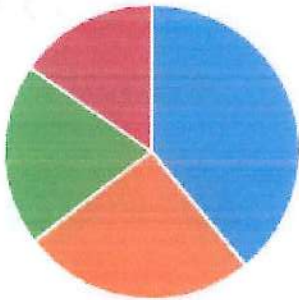
200 応答

05:45 完了するのにかった平均時間

アクティブ 状態

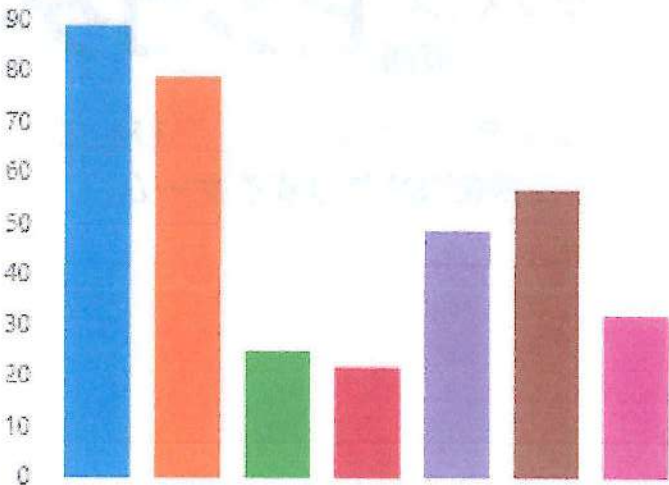
1. 外国語（活動）が好きですか

● すき	78
● どちらかというとき	51
● どちらかというにがて	40
● にがて	31



2. 外国語（活動）で楽しいと思う活動は何ですか。（2つまで選んでください）

● ペアでインタビュー	89
● 歌やチャンツ	79
● ALTの先生に自分の英語やジェスチ...	25
● 外国のことをALTの先生に教えてもら...	22
● 新しい単語などを発音しているとき	49
● インタビューをして友達の知らないこと...	57
● その他	32



資料3

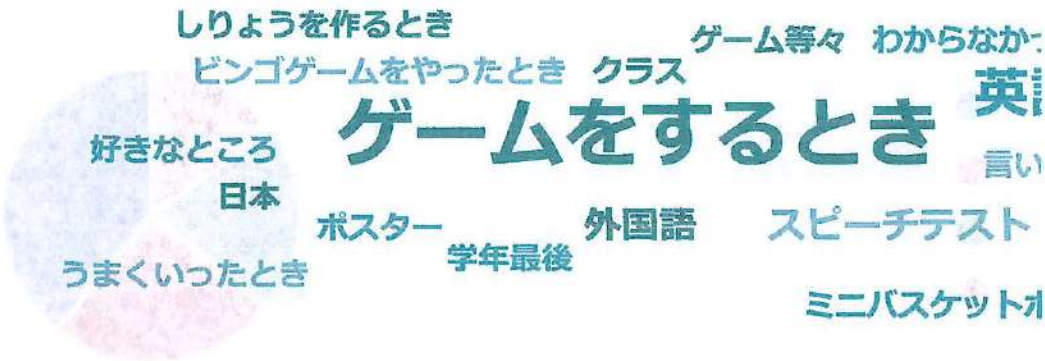
3. 2でその他を選んだ人に聞きます。どんな活動ですか。

40

応答

最新の回答

4回答者 (10%) この質問に ゲームをするとき回答しました。



4. 2で「ゲームをするとき」と答えた人は、どんなゲームですか

36

応答

最新の回答

11回答者 (31%) この質問に ビンゴゲーム回答しました。



5. 1で「苦手」と答えた人は理由（りゆう）をかいてください。

51

応答

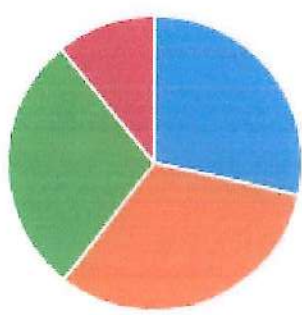
最新の回答

20回答者 (39%) この質問に 英語回答しました。

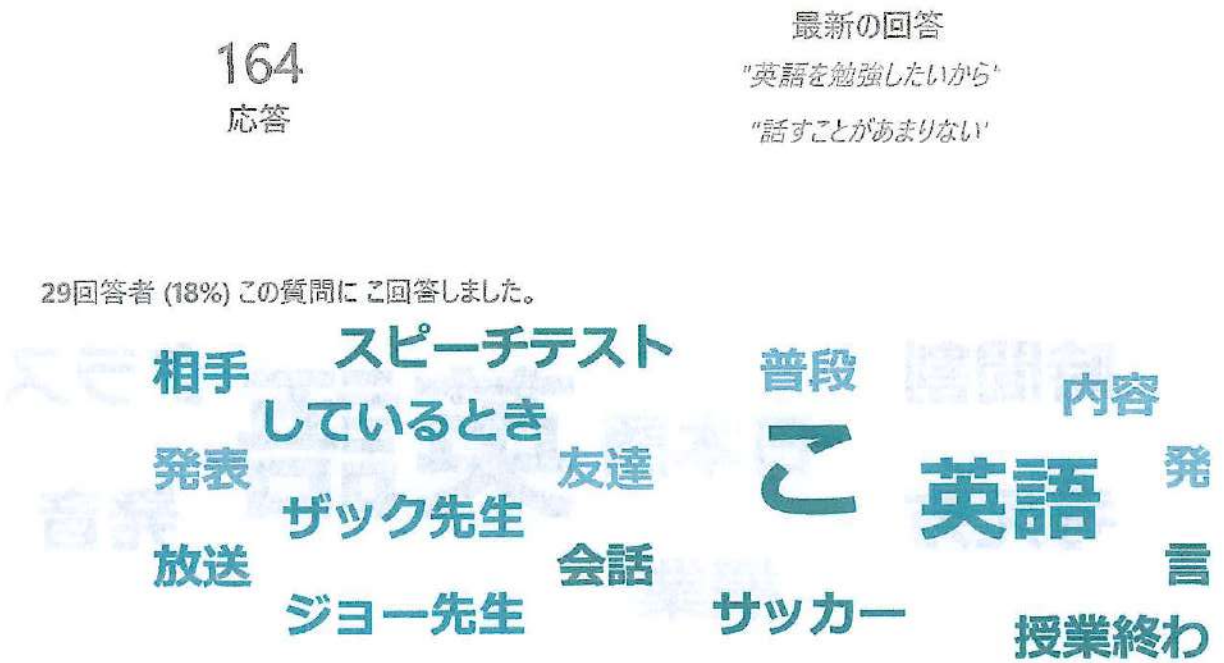


6. ALTの先生に自分から話しかけようとしていますか。

- している 57
- どちらかというとしている 64
- どちらかというしていない 57
- していない 22



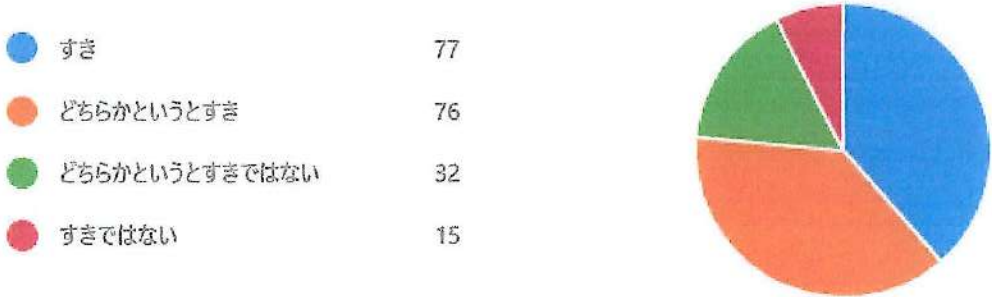
7. 6の答えの理由を書きましょう



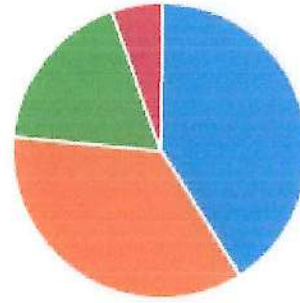
8. 外国語（活動）で、友だちのよさを見つけていますか。



9. 外国語（活動）で、友だちに自分のことを話すのは好きですか



すき	82
どちらかというとき	71
どちらかというときでない	36
すきでない	11



132
応答

"ない"

“色々な国のおはよう、こんにちは、おやすみをやりたい。”

英語ゲーム

● 話してみたい	114
● どちらかというと話してみたい	49
● どちらかというと話したくない	26
● 話したくない	11

